

秋田市立中通小学校 5年生へ林業体験学習実施

令和3年9月30日、大仙市協和船岡大川前国有林において、秋田市立中通小学校5年生児童32名に対して下刈作業の林業体験学習を実施しました。

当日は、先生をはじめ、秋田県緑化推進委員会、秋田県森の案内人協議会、東北森林管理局、秋田森林管理署などが子供たちの下刈体験をサポートしました。

職員から下刈鎌の使い方や安全作業などについての指導を行った後、下刈体験に移り、子供たちは慣れない作業に悪戦苦闘しながらも森林を守り、育てる作業の大切さと大変さを学びました。

その後、場所を秋田市河辺岩見「伏伸（ふのし）の滝」周辺に移動し、森の案内人がガイドを務め、森林教室を行いました。子供たちは笹舟を作ったり、植物の名前を教えてもらったり、冷たい川の浅瀬に入ったりと、日常では経験することのできない充実した一日となったようです。

後日、中通小学校からは、感謝の言葉と共に、「この体験学習を機に環境にさらに興味・関心を持たせながら学習を進めていきたい」との感想をいただきました。



職員による下刈実演



下刈体験の様子



森の案内人による森林教室



笹舟を川に流す様子